

CO2 吸収源の森（亀浦公園グラウンド隣接地）整備報告

報告：2017年3月24日（水）殿河内

作業内容

雑草中に隠れてしまう低木の存在明示の為低木傍に高さ1.8mの支柱を埋め込んだ（20本）。
又草刈り時に障害となる蔦を根元から刈り取る作業も行った。

実施日：2017年3月22日（水）9：00～9：30

作業者：代表及び事務局員5名 総勢6名



場所によって樹木の生育状態の差がはっきり現れてきた。
グラウンド寄りで海側の生育が良い。
育ちの悪い小さな木の傍に支柱を埋め込む。
→草刈り時の誤刈取り防止の為

